

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、取引開始直後に一時3.38台前半までレアルが下落し、今年の最安値を更新。アジア時間に中国株が2007年以来最大となる下げを記録したことでマーケットのリスク許容度が低下した他、ブラジル政府の財政目標引き下げの余波が続いていることもレアルの重石となっている。中銀が公表した週次サーベイによると、年末の成長率見通しが前週の1.70%減から1.76%へ下方修正された他、インフレ率(IPCA)見通しも9.15%から9.23%へ上昇。足許でレアルは急落しているものの、ドルレアルスポット相場の見通しは3.23から3.25へ小幅修正に留まった。なお、Selic見通しは14.50%から14.25%へ引き下げられた。一方で、中銀のペレイラ理事は24日、「中銀は強いインフレ警戒姿勢を維持しなければならない」と発言すると共に、財政緊縮化の取り組みが弱まりつつある中で、追加利上げを実施することを改めて示唆している。

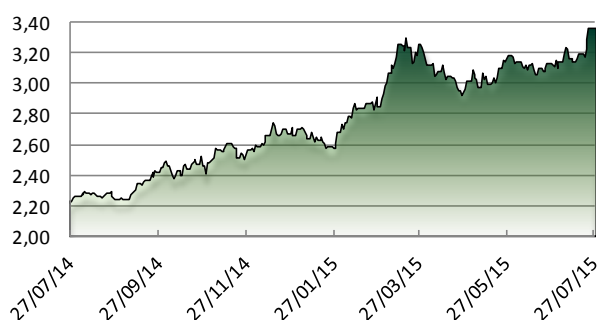
ブラジル最大の政党である連立政権の一翼を担う民主運動党(PMDB)は、支持率が急落しているルセフ大統領を引き続き支援していく方針であるが、景気後退により社会不安が高まれば、「その姿勢を変える可能性もある」、との一部見方が報じられている。こうした中、PMDB内の保守派を率いるクーニャ下院議長は、「PMDBは連立を離脱するのが望ましい」との見解を表明。しかし、他の党首脳はこの姿勢に否定的であり、現在のところ追従する動きは確認できていない。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月24日	7月27日	前日比	6月26日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,3551	3,3638	+0,0087	3,1293	+0,2345
	対円	JPY	36,93	36,65	-0,28	39,58	-2,93
	対ユーロ	BRL	3,6835	3,7295	+0,0460	3,4947	+0,2348
円	対ドル	JPY	123,81	123,25	-0,5600	123,85	-0,6000
	対ユーロ	JPY	135,98	136,67	+0,69	138,31	-1,64
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	49.246	48.736	-510	54.017	-5.281
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	293,6	299,2	+5,6	256,4	+42,8
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	13,11	13,05	-0,06	12,60	+0,45
DI Future Oct16 (金利先物)		%	14,12	14,12	+0,00	14,25	-0,13
3 Months US Dollar Libor		%	0,294	0,294	+0,000	0,282	+0,012
CRB Index (国際商品指数)		Index	205,0	202,7	-2,3	224,9	-22,2

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

